

## 《教育目標》豊かな心 たくましい実践

校長室の窓	出雲崎町立出雲崎中学校長
	土屋和也
	78 - 2137
第50号	平成24年1月10日

### さらなる飛躍の年に

明けましておめでとうございます。

年末年始は穏やかな天候が続く中で、平成24年が幕を開けました。昨年は、世界・日本ともに自然大災害が頻発したり、革命や各国の財政不安が高まったりと多難な年でした。今年は穏やかな一年であったらと心から祈念しています。

出雲崎中学校は、統合40周年を昨年秋に盛大に祝い、今年はさらなる飛躍を目指し第一歩を踏み出す年となります。辰年に相応しく昇り竜のごとく勉強にスポーツに芸術にとさらなる飛躍を目指していききたいと思っています。保護者の皆様からのご協力もよろしくお願いいたします。

今年、辰年、「昇り竜」といって、竜は天に昇るとされていることから、願いを込めて「上昇の年」と言われます。もっとも中国から「竜」が伝わる前、日本で「タツ」というと、竜巻のことを指していたようです。

日本の過去を紐解くと、辰年の年には大規模な公共事業の完成が見られます。例えば次のような大規模工事が完成しています。新幹線開通と東京五輪開催(1964年)、青函トンネルや瀬戸大橋の開通(1988年)などです。今年も、すでに新名所として話題を呼んでいる東京スカイツリ



ーが5月に開業します。

このように、現在の日本の不景気を吹き飛ばすような年であってほしいです。

さて辰年の今年、日本の中学校教育も大きな変わり目に入ります。今年の4月からは、学習指導要領(国が定める教育の目標や教科の内容)が中学校でも完全実施となります。すでに理科や数学、英語は2年前から授業時数が増えて、内容も高校で学習していたことが中学校に降りてきています。(最も昔の中学生はもっと難しい内容を学習していました。)また、現在の中学生は小学校の時から外国語活動ということで、英語の学習をしてきました。

4月から大きく変わる点を具体的にお知らせしておきます。

#### (1) 授業時数

年間授業時数

現行：980時間 来年度：1015時間  
従って6限授業の日が現在よりも週1日多くなり、5限授業の日は週1日となります。

#### (2) 選択教科

現在は2年生時に、音楽か体育を選択するようになっていきますし、英語は各学年で学校選択(出雲崎中学校で選択)、社会科は3年生で学校選択となっています。これら選択教科は全て無くなります。

#### (3) 総合的な学習の時間が削減されます。

例：3年生の「総合的な学習の時間」  
70時間～130時間 70時間

#### (4) 各教科の時数(増加する教科のみ記述)

国語2年	: 105時間	140時間
社会3年	: 85時間	140時間
保健体育各学年		90時間 105時間
英語各学年	: 105時間	140時間

#### (5) 配慮事項

次の13のことに配慮しながら、来年度の出雲崎中学校の教育活動や授業の計画を立てていきます。

#### 生徒の言語環境の整備と言語活動の充実

今年度から、学力向上の中心としてすでに取り組んでいます。

#### 体験的・問題解決的な学習及び自主的、自発的な学習の推進

現行の学習指導要領でも求められていたし、現在でも力を入れて取り組んでいます。

#### 生徒指導の充実

#### 進路指導の充実

ともに以前から力を入れてきました。今後もより充実させていきます。

#### ガイダンスの機能の充実

ガイダンスとは、学校や学級の生活によりよく適応していけるようにすることです。すでに多方面で実施しています。

以下 まで全て現在すでに力を入れて取り組んでいます。

#### 見通しを立てたり、振り返ったりする学習活動の重視

指導方法や指導体制の工夫改善など個に応じた指導の充実

#### 障害のある生徒の指導の充実

情報教育の充実、コンピュータ等や教材・教具の活用

#### 学校図書館の利活用

#### 指導の評価と改善

#### 部活動の意義や役割の明確化

家庭や地域社会との連携及び学校相互の連携や交流

「言語活動の充実」が今回の学習指導要領で特に力を入れて取り組んでいく課題となります。「言

語」は学習や様々な教育活動を推進していくうえで、中核となるものです。私たちは、コトバを介して思考・判断・推理し、コミュニケーションをとっていきます。言語活動を充実させていくことは「学力向上」には絶対に必要となってきます。スポーツも言語力抜きには強くなりません。様々な計画や反省、自己抑制も大脳での言語活動によっています。



学校の教育活動における言語環境の充実は当然ですが、家庭や地域での言語環境も子ども達のより良い成長の土台となるものです。幸いにも出雲崎町は詩聖良寛様の生誕

地であり、言語環境には恵まれた地域です。是非ご家庭でも子ども達との日頃の会話や読書の時間を作り出していただきたいと思います。それが、出雲崎中学校を多方面からさらに飛躍させていくはず

### 3学期が始まりました

23年度を締めくくるとともに、来年度へ向けて準備に入る3学期がスタートしました。3年生は人生の分岐点を迎えました。

その3学期の始業式での挨拶で以下のことを話しました。

母親の胎内にいるときは、温かく・細菌もなく、栄養もへその緒を通してもらえ大変安全で快適な中で成長していきます。しかし、

赤ちゃんは体内から生まれ出てくると今度は自分の手と口を使って物を食べ、自分の体内の免疫力で、細菌やウイルスを撃退し、自分の五感を使って、危険回避しなければなりません。大変厳しい世界に放り出されていくことになります。これが第一の誕生となります。その準備をお母さんの体内でしているわけ

です。今皆さんは中学生で、この時期は第二の誕生の時期と言われます。生まれてから中・高校生くらいまでは親の保護のもと、親に養われ、守られて大きくなります。後何年間すると皆さんは、親の保護から離れて自力で生活していかなければなりません。まさに一人前の人間となる準備をしている時期になります。この時期は、心も体も急速な成長を遂げる時です。母親の胎内で誕生後の準備をしていたのと同じように、世の中に出て生きていくための準備をしている時期で、この中・高校生時期を第二の誕生と言うわけ

です。世の中の荒波、厳しい環境を乗り越えるために、心身の鍛練を今この時期しっかりと行ってください。「しっかりと勉強する。しっかりと体を鍛える。心を豊かにする。」ことが大切です。それには本物に、一流と言われる物に、直に触れてください。心を震わせる感動を体験してください。皆さんにとってそのような一年となることを期待しています。

### 書き初め大会

始業式、学活に続き、書き初め大会が行われました。1年生：「御来光」、2年生：「雪国紀行」、3年生：「白峰夕景」が課題です。

## 書き初め展

12月20日に佐藤博様を講師に、今回の書き初めに関して指導していただきました。また、冬休みの宿題としてこの課題を練習し、清書を提出することになって

いました。2時間の書き初め大会でしたが、生徒達は、集中し心を込めて美しい字を書こうと懸命にチャレンジして



清書作品は、1月20日（金）まで、各学年の廊下に展示されています。また、各クラスに金賞1人、銀賞2人、銅賞3人（変動有り）を選びます。展示会終了後は、金賞・銀賞の作品を生徒玄関前黒板に2月3日（金）まで掲示します。

学校にお出での際には是非ご覧ください。